

吉野川市 議会だより

暑さに負けず
過ごそう!!



吉野川市公式キャラクター
ヨッピー・ピッピー



議会HPは
こちらから確認!

令和6年6月議会定例会

議長・副議長就任あいさつ	2
委員会審査	5
代表質問	8
一般質問	10
政務活動費収支報告	13
会派行政視察報告	14

議長あいさつ



議長
枝澤 幹太

短冊にかわいい願いごとを書いて笹竹に飾りつけた七夕さま。葉月、地上のすべてを焦がす真夏の太陽。季節の移ろいは、確実に歩みを進めています。

この度6月議会定例会において議員各位のご推挙により、議長に就任しました。身に余る光栄であると同時に、職責の重さを再認識しています。SDGsが叫ばれる中、人工知能の生成AIの登場で真実と虚構の世界が交錯しています。

しかし、どんなに変革しようとも行政だけは、子どもたち、高齢者などの力無い人たちに寄り添うものでなければなりません。私たち議員一人一人の決意であ

ります。

特に、本年は平成16年10月1日、県内最初の合併を果たし「吉野川市」となり、20年の時を刻み、それを記念して多くの行事が順番を待っています。

これまでの行政の丁寧な一つ一つの積み重ねが、課題の克服へとつながり、市民の皆様の幸福に寄与できると考えます。

副議長あいさつ



副議長
谷田 憲二

この度、6月議会定例会におきまして、議員各位のご推挙により副議長に就任

させていただきます、誠に光栄であると同時に、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。微力ではございますが、議長を支え円滑な議会運営が図られるよう努めてまいります。

さて、本市は市制施行20周年を迎えることとなりました。これもひとえに市民の皆様の日々のご理解とご協力の賜物であり、深く御礼

申し上げます。この節目の年にあたり、私たちはさらに市の発展と市民福祉の向上に努めてまいります。私自身、副議長として、市議会運営の円滑化と透明性の向上に全力を尽くし市民の皆様の声をしっかり受け止め、反映させるべく努力してまいります。皆様の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会派構成

◎代表
○副代表
☆経理責任者

吉野川政友会いろは

◎原田 由一
○福岡 正彦
☆阿佐 勝彦
栗原 五男
近久 寛
中西 渉

薫風会

◎岸田 益雄
○河野 利英
☆塩田 智子
細井 英輔
枝澤 幹太

志誠新進クラブ

◎田村 修司
○☆谷田 憲二

議会運営委員会

細井 英輔

公政・麻植会

◎山添 純二
○☆藤原 一正

公明党

相原 一永

日本共産党

岡田 光男

市民ファースト

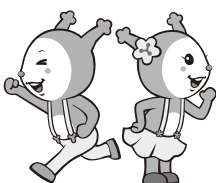
川村 洋樹

民主クラブ

北川 麦

みのり会

菊川 充憲



常任委員会

市の事務を3つの委員会に分け、所管する事務に関する調査、議案・請願などについて審査を行います。

総務常任委員会

総合戦略・財政・統計・防災・防犯・交通安全・財産・契約・市税・住民情報管理・消費生活・環境衛生などのほか、他の常任委員会の所管に属さない事項

◎河野利英 ○菊川充憲 福岡 正 谷田憲二 細井英輔 岡田光男 山添純二

文教厚生常任委員会

保健衛生・福祉・介護保険・学校教育・学校施設の管理・社会教育・文化財・生涯学習・公民館の管理・スポーツ推進・スポーツ施設の管理・図書館など

◎岸田益雄 ○近久 寛 阿佐勝彦 枝澤幹太 田村修司 藤原一正 川村洋樹

産業建設常任委員会

農業・林業・地籍調査・商工業・観光・道路や河川の管理・都市計画・市営住宅・建築・水道・下水道など

◎中西 渉 ○栞原五男 塩田智子 原田由一 相原一永 北川 麦

議会運営委員会

スムーズな議会の運営を行うため、定例会の日程や議会のルールなどを決めます。議会の運営、会議規則、委員会条例、議長の諮問に関する事項などを話し合います。

◎藤原一正 ○塩田智子 中西 渉 岸田益雄 河野利英 原田由一 菊川充憲

特別委員会

特に必要があるときは、議会の議決で特別委員会をおくことができます。

議会広報特別委員会

年4回議会だよりの編集と発行を行います。

◎近久 寛 ○岡田光男 中西 渉 塩田智子 谷田憲二 山添純二

DX推進特別委員会

情報技術による議会運営の効率化について検討を行います。

◎相原一永 ○岸田益雄 阿佐勝彦 谷田憲二 岡田光男 山添純二 北川 麦

令和6年6月議会定例会 審議結果一覧

	議 案 名		結 果
選 挙	—	議長選挙について	投 票
	—	副議長選挙について	投 票
	—	徳島中央広域連合議会の議員選出について	指名推選
	—	阿北火葬場管理組合議会の議員選出について	指名推選
	—	阿北特別養護老人ホーム組合議会の議員選出について	指名推選
	—	中央広域環境施設組合議会の議員選出について	指名推選
報 告	報第2号	令和5年度吉野川市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報 告
	報第3号	令和5年度吉野川市水道事業会計予算繰越計算書について	報 告
	報第4号	令和5年度吉野川市下水道事業会計予算繰越計算書について	報 告
専 決	報第5号	専決処分の承認を求めることについて (吉野川市税条例の一部を改正する条例)	承 認
	報第6号	専決処分の承認を求めることについて (吉野川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承 認
	報第7号	専決処分の承認を求めることについて (吉野川市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例)	承 認
	報第8号	専決処分の承認を求めることについて (令和5年度吉野川市一般会計補正予算(第12号))	承 認
	報第9号	専決処分の報告について (和解及び損害賠償の額の決定について)	報 告
条 例	議第33号	吉野川市防災会議条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第34号	吉野川市交通安全対策審議会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第35号	吉野川市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第36号	吉野川市下水道条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第37号	吉野川市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
予 算	議第38号	令和6年度吉野川市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
	議第39号	令和6年度吉野川市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
そ の 他	議第40号	吉野川市新ごみ処理施設整備・運営事業建設工事の変更請負契約の締結について	原案可決
	議第41号	徳島県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決
	議第42号	土地改良事業計画の変更について	原案可決
人 事	議第43号	監査委員の選任について(議会)	同 意

総務常任委員会

◇市長提出議案9件を審査

●吉野川市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について

問 1日あたりとなっているが、従事した時間が半日

の場合はどうなるのか。

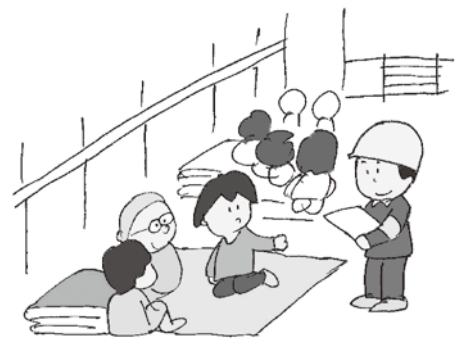
また、県内、県外、市内、市外など、いろいろな場合があると思うが、どのような場合を想定しているのか。

答 1日のうち、この特殊勤務手当に関する業務に携わる時間があつた場合には、時間数にかかわらず、1日として支給する。

1日あたり1080円とした根拠としては、国の人事院規則や県の職員の特殊勤務手当に関する条例にない同額とした。

能登半島地震のように大規模災害が発生した県外の被災地において、国・県・市長会などからの職員派遣要請を受け、災害応急作業に従事する場合を主に想定している。

県内であっても職員派遣要請があつた場合などは対象としている。



災害時の避難所運営

●吉野川市新ごみ処理施設整備・運営事業建設工事の変更請負契約の締結について

問 増額変更契約について、その算定方法は。また、

市の担当者以外に専門のコンサルタント業者のような第三者に精査を依頼したのか。今後、2回目の増額変更契約を行う可能性はあるのか。

答 算定方法は、基準日以降の残工事分に対し、資材・労務および機器などの単価、金額に各種係数から導き出した変動率を乗じて変更後の合計金額を積算した。

次に、変更前との差額を求め、

さらに請負者負担分1%、当初の税抜契約金額が44億円であるので、4400万円を当該差額から差し引いた金額に消費税を加えた額が変更契約額となる。

第三者の精査については、現在、建設工事の施工監理を委託している廃棄物専門のコンサルタント業者に、事前協議から最終時点までの協議に参加していただき助言・検証をいただいた。

2回目の増額変更契約については、制度上は可能であるが、現在は見通しがついていない。なお、変更の対象は再度の請求の書面が提出された以降の残工事が対象となる。

吉野川市新ごみ処理施設 整備・運営事業建設工事

変更前	48億4,000万円
変更額	2億5,942万6,200円
変更後	50億9,942万6,200円

文教厚生常任委員会

◇市長提出議案2件を審査

●令和6年度吉野川市一般会計補正予算（第2号）について

問 こども園に設置するカメラはICチップを取り出し確認するものようだが、モニター付きが良いのでは。また保護者に映像を見せるべきではないと思うが取り扱いは決めているのか。

答 まずは録画のみのカメラを設置し、不適切保育の疑いや事件・事故があつた時だけ見るようにする。保護者に対しての取り扱いはまだ詳細を決めていないが、個々の詳細までを公開するとは考えていない。

問 園内のカメラの設置場所はどこか。

答 今回は屋内に設置予定である。屋外はすでに玄関などに設置している。

問 山川中学校に防犯カメラを設置するが、趣旨を記載した看板を設置できればより効果があると思うが。

答 今後、設置に向けて前向きな検討を進めていきたい。

問 どのような防犯カメラでどこに設置するのか。

答 山川中学校は生徒玄関から自転車置き場、正門までの距離が大変遠く、職員室から目が行き届かない環境である。

そのため、自転車置き場の安全や正門を入りする子どもたちの安心安全を守るためにも、正門付近そして自転車置き場付近が全て見渡せるところに4台のカメラを設置する。

モニターとレコーダーは職員室内に設置する予定である。

産業建設常任委員会

◇市長提議議案3件を審査

●土地改良事業計画の変更について

問 工事の工法変更があったことだが、具体的な内容は。

答 排水路管については、既設管を再利用する計画であったが、調査するとひび割れなどの老朽化で使用できず、それを撤去し新設することとなった。

また、当初計画のままで水路勾配がとれず、設計を見直す必要が生じたことなどから変更となった。

議 会 傍 聴

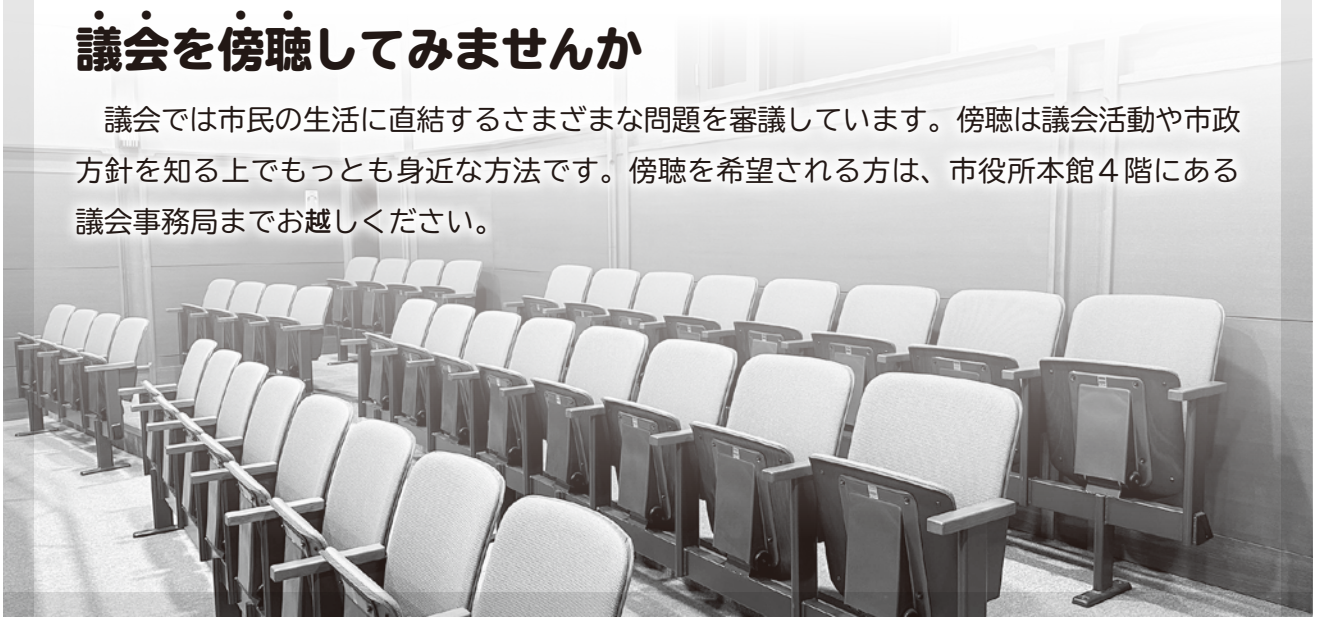
●6月10日・11日に鴨島小学校の6年生が一般質問の傍聴を行いました。

議会の仕組みについて理解を深め、政治が身近なものであると感じ、自分たちが住むまちがより良くなることを考える機会となりました。



議会を傍聴してみませんか

議会では市民の生活に直結するさまざまな問題を審議しています。傍聴は議会活動や市政方針を知る上でもっとも身近な方法です。傍聴を希望される方は、市役所本館4階にある議会事務局までお越しください。



ここが聞きたい

代表・一般質問

※誌面の都合により要旨のみを掲載しています。
詳しくは、市議会ホームページの会議録をご覧ください。
(二次元コードを読み取れば、会議録が確認できます。)



6月議会定例会では8名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

代表質問

中西 渉 (吉野川政友会いろは)

- 教育長の教育理念とビジョンについて
- 学校施設の老朽化と学校再編について
- 仁木町との交流について
- 障がいのある人への合理的配慮の提供の義務化について
- 市制20周年記念事業「農林業まつり」について
- 放課後児童クラブにおける長期休業中の昼食提供について

細井 英輔 (薫風会)

- 市制20周年記念事業について
- 市民提案型まちづくり推進事業について
- 「子ども基本法」に基づく計画の策定について
- 鴨島東部地区における学校再編について
- 学校給食の現状について

一般質問

栗原 五男

- 本市におけるスタートアップについて
- こども食堂について
- ふるさと納税について
- 空き家バンクについて
- 鴨島運動場の駐車場利用について

阿佐 勝彦

- 吉野川市こども家庭センターについて
- 高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用の無償化について
- 災害時の水の確保について

岸田 益雄

- 災害時の避難所の衛生確保について
- オプスタクルスポーツについて
- 消費者トラブルについて

近久 寛

- 誰一人取り残さない学校経営について
- 発災時の水の供給について

相原 一永

- 市民サービスのさらなる向上について
- 災害時のトイレ対策について

岡田 光男

- ふれあい収集について
- 公共下水道について
- 災害時の避難所生活について
- 鳥獣被害対策について
- 高越山ヒルクライムレースについて
- 小・中学校の平和学習について



吉野川政友会いろは
中西 渉なかにし わたる

問

放課後児童クラブの長期休業中の昼食提供の進捗状況は

答

提供方法や一食あたりの保護者負担額など、さまざまな視点から調査・研究を進めている

問

市長の公約では、放課後児童クラブに通う家庭への子育て支援として、長期休業中に昼食を提供すると掲げているが、現在の進捗状況は。

答

昼食の提供方法や一食あたりの保護者負担額など、さまざまな視点から調査・研究を進めている。

昨年6月に国が公表した放課後児童クラブへの調査結果では、長期休業中に提供を実施しているクラブは全体の22・8%である。

提供方法としては、学校給食センターによる「食缶方式」と併当事業者による「弁当配達方式」が全国的な主流となっており、本市もこのいずれかの提供方法を検討している。

今後の予定として、7月に各放課後児童クラブへの説明会を開催し、そこでの意見などをもとに、最適な昼食の提供方法を決定したい。

問

具体的な昼食提供の開始時期は。

答

説明会での意見を総合的に勘案し、令和7年の夏季休業から昼食の提供を開始できよう進めていく。

【その他の質問】

問

教育長の教育理念とビジョンについて、教育行政に対する方針は。

答

子どもたちはもとより、市民一人一人の豊かな心や夢を育むことができるよう、これまでの教育行政や経験を生かしつつ、「継続は力なり」の精神で取り組み、関係者として協力連携を図りながら、誠心誠意、全力を尽くす。

問

市における学校再編の必要性と今後の考えは。

答

今後、再編が必要となりそれに合わせて施設整備を進めることとなった場合は、学校生活に影響が出ないよう、

しっかりと対応していく。

問

北海道仁木町の町政60周年記念事業で、仁木町と本市の子ども交流が計画されているが、さらなる交流進展の考えは。

答

この事業で、子どもたちは、歴史や伝統、特色をさらに理解し、相互理解も一層深まると考えている。どのような交流のあり方が望ましいのか引き続き検討していく。

問

障がい者への合理的配慮の提供について、市役所内での取り組みと今後の考えは。

答

これまでも来庁者に優しい環境づくりを行ってきたが、さらに職員の意識の向上を図り、市民サービスの向上と全ての職員が働きやすい職場環境づくりに取り組む。

問

初めての試みとなる「農林業まつり」では混雑が予想され、交通渋滞が懸念される。開催時における市の安全対策の考えは。

答

来場者用駐車場の確保、交通警備員の配置、来客車両の順路誘導を行う。国道周辺には看板を設置し、混雑を避けるため迂回していただくよう周知をする。



農林業まつりの様子

ほそい
えいすけ
細井英輔
薫風会



問

「こども基本法」に基づく計画の策定について

答

「吉野川市版こども計画」の策定に向け鋭意取り組んでいく

問

昨年12月末に、国は「少子化社会対策基本法」「子ども・若者育成支援推進法」「子どもの貧困対策の推進に関する法律」の3つの法律に基づく「こども大綱」を公表した。

市町村は、このこども大綱と都道府県こども計画を勘案した市町村こども計画の策定が努力義務となった。

本市は、こどもＤＯまんなか会議の開催やその会議で出た子どもの意見を令和6年度当初予算に反映するなど、すでに県内でトップのこどもまんなか施策を進めようとしている。

「吉野川市版こども計画」を策定しては。

答

令和6年度には法定計画である「第3期吉野川市子ども・子育て支援事業計画」を策定することから、その計画との整合性を勘案した吉野川市版こども計画の検討を進めていた。

しかし、国のこども大綱の公表が昨年12月末と大幅に遅れたことなどから、まずは法定計画である第3期吉野川市子ども・子育て支援事業計画を優先し、現在進めている状況である。

市長の公約でも子育て支援の充実を掲げており、本年度からこども未来局を設置し、今まで以上に子育て支援の充実に向けて舵を切っている。「こども基本法」では努力義務となっているが、吉野川市版こども計画策定に向けての市長の考えは。

問

市長の公約でも子育て支援の充実を掲げており、本年度からこども未来局を設置し、今まで以上に子育て支援の充実に向けて舵を切っている。

「こども基本法」では努力義務となっているが、吉野川市版こども計画策定に向けての市長の考えは。

本市の将来を見据えるにあたり、子育て支援の充実とはもとより、少子化対策や子ども・若者支援、また子どもの貧困対策などを包括した吉野川市版こども計画の策定は、欠かさない計画の一つである。

答

このほど、国からこども計画を策定する際の自治体向けガイドラインが示されるなど、策定

に向けて一定の目途が整いつつある。

子ども・子育て支援事業計画を包括した、吉野川市版こども計画の策定に向け、鋭意取り組んでいく。



こどもＤＯまんなか会議の様子

【その他の質問】

市制20周年記念事業への市長の思いは。

答

本市の良さと魅力を市内外に発信し、明るい未来を感じられる記念事業となるよ

う、私自身がトップセールスマンとなり大いに盛り上げていく。

市民提案型まちづくり推進事業についての今後の取り組みは。

答

本年度は、これまでのまちづくり推進事業に加え、本市が行政課題として抱える内容について民間のノウハウを活用した課題解決事業を新たに採用する。

問

鴨島東部地区の学校再編についての今後の取り組みは。

答

検討委員会を立ち上げる予定である。今後有望な教育環境の充実に向け取り組む。

問

学校給食の残食を減らす取り組みは。

答

これまで以上に調理方法や味付け、盛り付けなどを工夫しながら、今後も引き続き食べ残しが減るよう努める。



くわ はら いつ お
原 五男

答

問

他団体を参考にしながら検討していきたい

ふるさと納税の返礼品に農業体験を追加する考えは

問 全国の自治体で、ふるさと納税の体験型返礼品として農業体験が増えている。

かもしま五九郎まちづくり株式会社が実験的に田植え体験のイベントを行ったところ、家族連れが参加し大変喜ばれた。

他の自治体でも農業体験型返礼品は好評で、参加者は宿泊し、田植え体験、観光を行い、また、秋には稲刈りに家族で参加している。

本市でも返礼品に加えれば、地域も活性化し、農業者との連携で、農業者の収入も増えるのではないか。

地域農業のPR、都市部住民や観光客との交流促進、季節ごとの観光資源としての活用など、これらの効果が期待できる田植え体験などを農業体験型返礼品に加える考えは。

答 近年、返礼品のジャンルの一つとして、体験型返礼品が目ざれている。

本市の体験型返礼品は、中山間地域交流拠点施設「たねのや」でのピザ焼き体験や文化研修センターでの藍染め体験などがある。

アフターコロナの旅行需要拡大に

より体験型返礼品の需要が高まり、

地域経済の活性化や本市を知ってもらう機会にもなることから、他団体を参考にし、農業体験も含めた体験型返礼品について検討していきたい。

【その他の質問】

問 こども食堂開催の周知方法は。

答 地域のこども園や学校などにチラシを配布している。

問 スタートアップ企業への新たな支援策は。

答 市内経済団体の要望などを聞き、今後、創業支援のさらなる支援策を研究していく。

問 空き家バンク登録の現状と対策は。

答 徳島県宅地建物取引業協会と「空き家対策の推進に関する協定」を締結し、協定に基づいた空き家無料相談会を開催している。

問 鴨島運動場の利用について近隣住民への周知は。

答 利用する主催者などに対して、事前の開催周知や看板設置による注意喚起などをお願いしている。



あ さ かつ ひこ
阿佐 勝彦

答

問

児童虐待を未然に防ぐ市民への啓発は

子どもたち、保護者等への啓発活動を多くの機会呼びかけている

問 本市は4月から、こども家庭センターを開設し、児童虐待への対応など母子保健業務を担っているが、万が一、児童虐待やDVが起った場合に、迅速に対応できる専門職の配置状況は。

また、虐待を未然に防ぐためにどのような啓発活動を行っているのか。

答 および児童福祉業務に精通し、双方を併せてマネジメントできるセンター長兼統括支援員、そのほか保健師、精神保健福祉士、保育士、臨床心理士の資格取得者を配置している。

虐待を未然に防ぐための啓発については、本市の将来を担う次世代への啓発について、市内の小・中学校への夏休みの自由課題として、児童虐待防止に関する図画や作文などを募集している。作品の制作を通じて児童虐待防止への知識が深まる機会と考えている。また、提出いただいた作品を市役所内に展示し保護者や来庁者に鑑賞していただいている。市内量販店においても資料を配付し、啓発に努めている。

今後も、ホームページや広報よしのがわの活用はもとより、より効果的な啓発を行い児童虐待の防止に努めていく。



児童虐待啓発作品展

【その他の質問】

問 現在高齢者用肺炎球菌ワクチン接種の自己負担額は4000円であるが、無償化できないのか。

答 今後、県内自治体の動向を注視し、先進地の補助制度についても調査・研究していきたい。

問 災害時の水の確保について民間の井戸を活用してはどうか。

答 本市の井戸水の実態について調査していきたい。



岸田 益雄

答

問

新たな賑わい創出・地域活性化につながるのでも盛り上げていきたい

オブスタクルスポーツへの市のバックアップは

問 鴨島町知恵島に、国内で初めて「オブスタクルスポーツ」の公認施設が誕生した。オブスタクルスポーツはテレビのスポーツエターテインメント番組がベースとなったもので、世界中で競技人口が急激に増えている注目のスポーツであり、2028年のロサンゼルス・オリンピックからは近代五種の馬術に代わって正式種目として採用される。

「オブスタクルスポーツ吉野川コース」は全長100メートルで、国際近代五種連合の基準を満たした国内唯一の公認コースである。今後開催される大会などへの市の対応は。

答 オブスタクルスポーツが本市に根付くことで、スポーツに親しむ機会が増え、市民の体力向上や健康づくりにつながると考える。また、オリンピックを目指すジュニアアスリートの発掘や育成も期待される。10月に本市で開催される公式大会には、県やスポーツ関係団体と連携したバックアップを行う。

問 4月20日のデモ大会には約3000人の観客が訪れ、地元放送局のみならず、全国ネットでも

放映され、放送局の公式スポーツサイトでも動画がアップされている。

その影響で、毎週末には市外・県外から多くの愛好家が集まっているが、市長は、どのようなバックアップを考えているのか。

答 本市が、オブスタクルスポーツの全国的な発信地となることを強く期待している。

新たな賑わいの創出や地域の活性化につながることから、皆さまとともに盛り上げていきたい。

【その他の質問】

問 被災時の衛生確保のために、水循環シャワーシステムの導入は。

答 導入費用、必要数量から、広域的な整備が効果的と思われることから、国や県に要望していく。

問 消費者トラブル、SNS詐欺などへの注意喚起は。

答 広報誌、出前講座、街頭キャンペーンなどさまざまな方法で引き続き積極的な広報啓発活動を行う。



近久 寛

答

問

子どもを中心に据えた学校経営についての考えは

全ての子どもの自己実現が図れるよう教育環境を整えていく

問 つつじ学級の設置やスクールカウンセラーの配置で、学校に馴染みにくい子どもたちに対応しているが、新たに設置された「校内教育支援センター」での取り組みは。

また、学校教育では対話の土壌を育てていくことに重きを置き、子どもの意見表明を保障する環境をつくるのが重要だと思う。子どもを中心に据えた学校経営への考えは。

答 本市においても、スクールカウンセラーの配置などの支援を継続してきたが、不登校が多く現れる中学校以前の段階でしっかりサポートする環境を整えるため、鴨島小学校内の空き教室などを活用し校内教育支援センター・SSRを設置した。

専任の担当教員を配置し、不登校の児童はもとより、登校はできるが教室に入りにくい時や気持ちを落ち着かせたい時に利用でき、子どものペースに合わせて相談に乗ったり学習のサポートを行ったりしている。

国の動向や学習指導要領が指している、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、各種関係機関と連携を

図りながら全ての子どもの自己実現が図れるよう教育環境を整えていく。

問 全国の公立学校において、教育のあり方を模索する動きがみられ、校長の裁量権は大きく、実際に校則や宿題のない公立学校が増加している。本市においてもそのような校長が現れた場合、どう対応するのか。

答 各学校において「子どもが主役の学校づくり」「希望の登校、満足の下校」を目指し、地域に根ざした魅力ある学校づくりに取り組んでいる。今後も、学校経営を託された校長の方針や思いを大切にしながら、支援していく。

【その他の質問】

問 本市の所管施設内における手動ポンプ付き井戸の設置状況と保守管理の方法、周知方法は。

答 避難所を中心に12カ所設置しており、修理などの保守は危機管理局、普段の管理は設置する各施設が行っている。広報誌やホームページを活用し、設置状況や活用方法を紹介して防災意識の向上を図る。

※1 オブスタクルスポーツ：「走る」「跳ぶ」「登る」「つかむ」などで各種障害物をクリアして、タイムを競うスポーツ
 ※2 SSR（スペシャルサポートルーム）：登校はできるが教室に入ることができない、または集団での生活が難しい状況の生徒などが学校内で過ごすための居場所



あいはら かつなが
相原 一永

問

答

窓口業務の改善として情報のバリアフリー化に取り組む考えは

より良い窓口業務システムの導入を検討していく

最近、「書かない窓口」「待たない窓口」「行かない窓口」「迷わない窓口」を推進している自治体が増えている。本市においてもデジタル技術を活用した窓口業務の改善を図り、市民サービスのさらなる向上につなげる考えは。

また、情報のバリアフリー化に向けた取り組みとして、視覚障がい者や高齢者のために、新しく開発されているユニボイス（音声コード）の利用が望ましいと考える。音声コードと音声コード用切り欠き加工を広報・ハザードマップ・通知用封筒など、市が発行する紙媒体に導入しては。

行政においては手続きのオンライン化だけでなく、住民との接点である窓口の改革を進めていく必要がある。本市も窓口業務の課題を明確化した上で、市民にとってより良い窓口業務システムを導入し、市民サービスの向上と業務の効率化を早急に進めたい。

情報のバリアフリー化については、障がい者も障がい者でない方も、同一の内容の情報を同一の時点に取得することができるよう、全ての方が

情報を確実に入手できる環境の整備を進めることが重要であると認識している。

本年度、国のデジタル実装計画施策支援事業の支援団体に本市が選ばれた。デジタル分野の専門家の派遣を受けながら、本市の現状や課題を調査・分析した上で費用対効果なども総合的に勘案しデジタル実装を行うことで、市民サービスの向上につながる行政サービスの具体化を目指している。

この中で情報のバリアフリー化について、全庁あげて検討していく。

【その他の質問】

災害時のトイレ対策としてトイレトレーラーを導入しては。

衛生的でプライバシーに配慮できる反面、コスト面などでの課題もあり、県に整備を要望している。今後、配備に向けて、どのような方法が最適であるか、また、民間企業との連携の中で実現できないかなどを含め検討していく。



おかだ みつお
岡田 光男

問

答

児童生徒への平和学習の取り組みは

平和学習の取り組みが組織的に進められるよう支援したい

日本はこの夏79回目の終戦の日を迎える。多くの命を奪った戦争は、二度と起こしてはならない。人権や人の命、尊厳までもが奪われるのが戦争である。

そのために小・中学校における平和学習は何よりも大切だと思うが、本市の取り組みは。

平和学習は紛争の平和的解決、人権の尊重、多様性の理解を促進し、将来的に平和で公正な社会の形成者となることを目的としている。小学校では、国語の教材として戦時中の国民生活を題材にし、心情面から戦争の悲惨さや平和の尊さを読み取る学習を行っており、中学校では沖縄への修学旅行で、ガマへの入壕体験や戦争体験者への聞き取りなどを行い、戦争の悲惨さや非情さを学んでいる。学習後には、小・中学校とも、学習発表会や地域へ発信する活動もしている。

教育委員会としては、戦争体験者による体験談に基づく講話を取り入れるなど、児童生徒が主体的に学ぶことができる平和学習の取り組みを組織的に進められるよう支援したい。

【その他の質問】

ごみ出し困難者の利用要件を緩和すべきではないか。

要介護要件の緩和など、より良い形での提供に取り組む。

地下水を利用している下水道利用者の使用中止の認定は。

容易に地下水を使用再開できる状態でないことを、担当者が確認し、認定している。

災害時の防災テントの整備状況は。

500セット整備しており、今後、近年の避難状況などを踏まえ必要数量を精査したい。

鳥獣被害の対策は。

市独自の取り組みとして、有害鳥獣侵入防止柵など購入補助事業を行っている。実効性のある鳥獣被害対策に取り組み、被害の軽減に努めていく。

高越山ヒルクライムレースへの効果の期待は。

交流人口増、経済効果、将来的な移住定住にも期待している。

高越山ヒルクライムレースへの効果の期待は。

交流人口増、経済効果、将来的な移住定住にも期待している。

交流人口増、経済効果、将来的な移住定住にも期待している。

令和5年度政務活動費収支報告

政務活動費は、議会議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるものです。
地方自治法の規定に基づき、本市では、吉野川市議会政務活動費の交付に関する条例を制定し、会派に対し政務活動費を交付しています。（交付額：月2万5000円×所属議員数）

政務活動費を充てることができる経費の範囲は、条例別表に定める調査研究に要する経費としており、残額が生じた場合は返還することとなっています。

なお、各会派ごとの収支報告内訳書は、市議会ホームページでも公開しています。



市議会ホームページ
二次元コード

収 支 報 告 集 計 表

【交付対象期間】令和5年4月～令和6年3月（単位：円）

会派名	所属議員数	交付額	調査研究費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	会議費	支出合計
吉野川政友会いろは	6	1,800,000	0	519,330	55,296	157,780	951,773	0	1,684,179
薫風会	5	1,500,000	0	857,311	66,289	0	0	0	923,600
志誠新進クラブ	2	600,000	0	130,972	20,396	69,824	0	0	221,192
公政・麻植会	2	600,000	0	172,777	10,198	162,670	0	0	345,645
公明党	1	300,000	0	59,956	10,198	0	0	0	70,154
日本共産党	1	300,000	0	29,848	14,529	3,500	0	0	47,877
市民ファースト	1	225,000	0	0	8,342	0	0	0	8,342
民主クラブ	1	375,000	0	191,247	12,054	0	0	0	203,301
みのり会	1	125,000	0	41,340	8,016	0	0	0	49,356
小 計		5,825,000	0	2,002,781	205,318	393,774	951,773	0	3,553,646

※6月市民ファースト会派結成、民主クラブ会派名変更（旧：吉野川市民ファースト）所属議員1名減、10月みのり会会派結成

支 出 項 目 の 説 明

調査研究費	会派が研究会、研修会を開催するために必要な経費または会派に属する議員が他の団体の開催する研究会、研修会に参加するために要する経費
調査旅費	会派の行う調査研究活動のために必要な先進地調査または現地調査に要する経費であって、吉野川市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の基準を超えないもの
資料作成費	会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
広報費	会派の調査研究活動、議会活動および市の施策について住民に報告し、広報するために要する経費
会議費	会派が地域住民の市政に関する要望、意見を吸収するために行う会議および会派の政策等を審議するために行う会議に要する経費



令和5年度会派行政視察報告(政務活動費内訳)



期 間	令和5年5月8日～9日		旅費・研修費	薫風会	284,640円
				志誠新進クラブ	71,600円
				吉野川市民ファースト	71,600円
視察先・目的	東京都千代田区	衆議院議員会館	鳥獣被害防止総合対策交付金の概要		
			鳥獣被害施策最新情報		
			全国の成功事例・失敗事例等		
	東京都豊島区	アットビジネスセンター池袋駅前別館	地方議会議員セミナー (議員・職員のための鳥獣被害に自治体ができること)		
会派(視察者)	薫風会(岸田益雄、河野利英、枝澤幹太、細井英輔)、志誠新進クラブ(谷田憲二) 吉野川市民ファースト(北川 麦)				

期 間	令和5年7月4日～6日			旅費・研修費	吉野川政友会いろは 518,050円
視察先・目的	北海道虻田郡	倶知安町役場	「水田収益力強化ビジョン」について		
	北海道余市郡	仁木町役場	ふるさと納税制度への取り組みについて 仁木町と旧麻植郡川島町との交流について		
		余市町役場	空き家対策事業について		
会派(視察者)	吉野川政友会いろは(近久 寛、中西 渉、栗原五男、阿佐勝彦、福岡 正)				

期 間	令和5年7月18日～19日			旅費・研修費	志誠新進クラブ	31,390円
					日本共産党	15,860円
視察先・目的	愛媛県西条市	西条市役所	子ども用ライフジャケットの貸し出しについて			
	愛媛県今治市	サンライズ糸山	サイクリングでの観光振興について			
会派(視察者)	志誠新進クラブ(田村修司、谷田憲二)、日本共産党(岡田光男)					

期 間	令和5年8月7日～9日			旅費・研修費	薫風会	358,941円
					公政・麻植会	119,647円
					民主クラブ	119,647円
視察先・目的	北海道帯広市	帯広市役所	トカプチ400・仮想教室について			
	北海道富良野市	富良野市役所	ルーバンフラノ構想について			
	北海道旭川市	旭川市役所	ICTパークについて			
	北海道千歳市	千歳市防災学習交流センター「そなえーる」	「そなえーる」地震体験について			
会派(視察者)	薫風会(岸田益雄、河野利英、枝澤幹太)、公政・麻植会(山添純二)、民主クラブ(北川 麦)					

期	間	令和5年10月23日		旅費・研修費	吉野川政友会いろは	1,280円
視察先・目的	徳島県小松島市	小松島市役所	小松島市犯罪被害者等支援条例について			
会派(視察者)	吉野川政友会いろは(近久 寛、阿佐勝彦)					

期	間	令和5年11月6日～7日		旅費・研修費	公明党	59,956円
視察先・目的	東京都千代田区	衆議院議員会館	「ひきこもりVOICE STATION全国キャラバン」について			
			特定都市河川及び特定都市河川流域について			
会派(視察者)	公明党(相原一永)					

期 間	令和6年1月29日～30日			旅費・研修費	志誠新進クラブ	27,982円
					日本共産党	13,988円
視察先・目的	高知県四万十市	四万十市役所	四万十こだわり農産物認証制度を遵守した学校給食について			
	高知県安芸市	安芸市役所	農福連携事業について			
会派(視察者)	志誠新進クラブ(田村修司、谷田憲二)、日本共産党(岡田光男)					

期 間	令和6年2月6日～8日		旅費・研修費	薫風会	213,730円
				公政・麻植会	53,130円
				みのり会	41,340円
視察先・目的	静岡県熱海市	熱海市役所	リノベーションまちづくりと融合した創業支援による地域活性化について		
	東京都千代田区	参議院議員会館	不登校児童生徒対策としての仮想教室への取り組みはこども未来戦略について、AI・ChatGTPへの取り組みは		
		衆議院議員会館	防災対策としての学校体育館に空調設備の設置は過疎対策の過疎債について、ワクチンの補助について		
会派(視察者)	薫風会(岸田益雄、河野利英、枝澤幹太)、公政・麻植会(山添純二) ※薫風会(塩田智子、細井英輔)、※みのり会(菊川充憲) ※参議院議員会館・衆議院議員会館のみ				

議会のつぎき (3月～5月)									
28	27	22	21	5 / 17	30	4 / 4	28	27	3 / 26
長来庁	美馬市議会 正・副議	議会運営委員会	100回 定期総会	全国市議会議長会第234回 理事会	全国市議会議長会第234回 理事会	三好市議会 正・副議長 長来庁	小松島市議会 正・副議長 長来庁	第86回 四国市議会議長会 定期総会	議会広報特別委員会
徳島中央広域連合議会 定例会	中央広域環境施設組合 議会定例会	阿北特別養護老人ホーム組合 議会定例会	阿北火葬場管理組合 議会定例会						



岩の鼻展望台からの展望

旬感 よしのがわ

岩の鼻展望台は、川島町川島の「古城山」と呼ばれる丘陵にあります。眼下に広がる吉野川の雄大な流れや、遠く連なる山々を見渡すことができ、自然の大迫力を身近に感じられます。

そして、かつての藍の大産地であり日本最大の川中島である善入寺島（粟島）や、四国遍路の遍路道でもある川島潜水橋を臨むことができます。

展望台のある城山一体は「川島城址」として吉野川市の史跡に指定されています。

クイズ

□に当てはまる言葉は何でしょう。



？ 八幡神社(鴨島町)

ひらがなも可

西麻植八幡神社の備前焼の陶製狛犬、両部鳥居、太鼓橋は、吉野川市の有形文化財に指定されており、日本遺産「藍のふるさと阿波」の構成文化財にもなっています。

また、太鼓橋の上で下駄を踏みなると音が出て、石段の上の陶製狛犬が「キャン」と鳴いているように聞こえる「なき狛犬」が有名です。

チョットひと言

★小学生の時、家族で螢を見に行きました。夜に光る螢の群れはとても幻想的でした。

(前回の解答) 「美郷」
(みさと)

応募先

正解者の中から抽選で10名様に吉野川市の特産品を進呈します。(議会事務局まで受け取りにお越しください。)

応募方法
はがき、またはFAXにクイズの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、吉野川市議会事務局までお送りください。

応募の際に議会だよりについての感想や、「チョットひと言」添えてみませんか。

〒776-8611 吉野川市議会事務局

TEL(0883) 22-2241

FAX(0883) 22-2242

締切日 令和6年9月30日(消印有効)

あとかき



「お神さんはいつでも、どこにおっても、見よつてくれよんでよ。」

明治生まれの祖父がよく言っていた言葉です。

日本人の多くは古来から「自然・万物のあらゆるものや現象に神様がいる」という独特の宗教観を持ち、人知を超えた絶対的な存在を畏れ、敬い、見守られて、善い行いは報われ悪行は戒められると信じられていました。しかし近年、これらのことが変化してきたように思います。

現代社会では監視カメラによって私たちの行動が記録され、さまざまな影響を与えています。あらゆる所に設置されたカメラから収集されたビッグデータは、都市計画や交通管理、災害対応などの分野で活用され、企業ではオフィスに設置し、不法侵入や不正行為の防止、業務改善にも使用されています。また、公共の場所や商業施設などに設置されたカメラは犯罪を抑

制する効果が高く、真実を究明するための証拠映像を残すことで、数々の事件解決に役立ってきました。

しかし、個人の行動や日常生活が記録されることで、倫理的問題としてプライバシー侵害などのリスクが高まることも忘れてはなりません。

吉野川市においても、認定ことも園などの施設にカメラを設置することになりました。監視カメラは効果とリスクのバランスが課題であり、使い道を誤らない適切な管理と取り扱いが必要

近久 寛

【編集委員】

委員長 近久 寛

副委員長 岡田 光男

委員 中西 渉

塩田 智子

谷田 憲二

山添 純二